

# 2017年度 公益社団法人 北海道社会福祉士会主催 高齢者虐待対応現任者標準研修 案内

## 1. 研修のねらい

地域包括支援センターに勤務する社会福祉士をはじめとする専門職、市町村担当職員等を対象とした在宅における虐待対応専門研修です。虐待の判断、事実確認、被虐待高齢者の保護のための措置、養護者の支援等にあたる上での専門的視点、技術を習得し、実践力の向上を図ります。日本社会福祉士会「虐待対応システム研究委員会」が厚労省の補助金を受けて策定した「市町村・地域包括支援センター・都道府県のための養護者による高齢者虐待対応の手引き」をテキストとして使用し、日本社会福祉士会で実施された指導者養成研修を修了したスタッフが中心に講師を務めます。この研修を通して、必要な知識、技術、倫理を身に付けるとともに、権利擁護・虐待対応を実践し、社会の要請に応えることが目的です。

## 2. 日 程 2017年5月27日(土)～5月29日(月)

3. 会 場 かでる2.7 820研修室(札幌市中央区北2条西7丁目)

4. 主 催 公益社団法人 北海道社会福祉士会

5. 協 力 北海道高齢者総合相談・虐待防止センター

6. 後援(予定) 北海道・札幌市・札幌弁護士会・北海道社会福祉協議会

7. 定 員 80名(定員になり次第締め切ります。初めて受講する方を優先いたします。ご了承ください)

8. 受講要件・対象者 (1) 現在地域包括支援センター等に勤務している虐待対応担当職員  
(2) 市町村担当職員  
(3) 虐待対応専門職チーム登録者・登録予定者等の弁護士および社会福祉士  
(4) 上記(1)～(3)の方でカリキュラムの全課程を出席できる方

9. 受講費 会員10,000円・非会員15,000円(食事・宿泊費・旅費は含みません)  
\*社会福祉士会へ入会手続き中の方は、会員扱いとさせていただきます。

10. 申込期間 2017年5月10日(水)～5月17日(水)

11. 申込方法 <初めて受講される方>

受講料は前払いとなります。振込票控えを申込書に添付し、「2017年度高齢者虐待対応標準研修申込書」に必要事項を記入の上、当会事務局までFAX(又は郵送)にてお申込下さい。

<過去に受講したことのある方>

受講決定後にご連絡いたしますので、受講料は払わずに申し込みをして下さい。

※振込後のキャンセルにつきましては、5月19日(金)までのキャンセルの場合は、手数料1,000円を差し引いた額を返金させていただきますが、5月20日以降のキャンセルの場合は返金いたしませんのでご了承下さい。

《振込先》

・郵便振替口座 02720-3-64711

・名義 公益社団法人北海道社会福祉士会

※振込用紙は郵便局に備え付けの「青色 振込取扱票」(振込手数料各自負担)をご使用ください。

他金融機関からの振込用口座番号

・ゆうちょ銀行 二七九(ニナナキユウ)店(279)当座 0064711

・名義 公益社団法人北海道社会福祉士会

※通信欄に高齢者虐待対応標準研修とお書きください。

12. テキスト テキストは「市町村・地域包括支援センター・都道府県のための養護者による高齢者虐待対応の手引き」(社)日本社会福祉士会)を使用します。お持ちでない方は、研修当日までに、別紙等で各自お申し込みください。(テキスト:養護者による高齢者虐待対応の手引き(青色))  
(参考までに、養介護施設従事者等による高齢者虐待対応の手引きのちらしも同封しております。)

13. 修了証 全日程を終了された方には、修了証を発行いたします。

14. 宿泊・昼食 必要な方はご自身で手配をお願いします。

15. 申込・問い合わせ先 4頁をご覧ください。

## 2017年度 高齢者虐待対応現任者標準研修会プログラム

5月27日（土）

時 間	内 容 ・ 講 師
10：00～10：20	受付
10：20～10：30	主催者挨拶（公益社団法人北海道社会福祉士会 会長）
10：30～10：40	オリエンテーション
10：40～12：10 【科目1】 (90分)	「高齢者虐待防止法と市町村の責務」 講師：佐藤 智大氏（青天法律事務所 弁護士） ※虐待防止法の内容と法に定められている市町村の責務を理解する
12：10～13：10	昼食休憩
13：10～14：40 【科目2】 (90分)	「高齢者虐待対応と権利擁護」 講師：浅野 豊氏（苫小牧市中央地域包括支援センター 管理者） （北海道社会福祉士会地域包括支援センター支援委員会 委員） ※虐待対応における権利擁護の視点を理解する。 ※虐待対応の基本的な流れを理解し、虐待対応ソーシャルワークモデルの視点とポイントを理解する。
14：40～14：50	休憩
14：50～17：50 【科目3】 (180分) *休憩10分	「初動期段階」 講師：川向 優子氏（帯広市地域包括支援センター至心寮 社会福祉士） （北海道社会福祉士会地域包括支援センター支援委員会 委員） ※講義…通報受理、事実確認や緊急性の判断等初動期のポイントを理解する。 演習…「相談受付票」「共有協議票」「事実確認票」「アセスメント票」 「コアメンバー会議録・計画書」を体感する。

## 5月28日(日)

時 間	内 容 ・ 講 師
9:30~12:40 【科目4】 (180分) *休憩10分	「対応段階」 講師：笠島 直子氏（釧路市東部南地域包括支援センター 社会福祉士） (北海道社会福祉士会地域包括支援センター支援委員会 委員) ※講義…虐待の背景・要因をアセスメントし、支援計画を策定するポイントを理解する。 演習…「アセスメント票」、「対応会議録・計画書」を体感する。
12:40~13:40	昼食休憩
13:40~16:20 【科目5】 (150分) *休憩10分	「評価と終結」 講師：佐々木 康寛氏（函館市地域包括支援センターゆのかわ 施設長） ※講義…対応計画の評価と虐待対応機関としての支援の終結について理解する。 演習…「評価票」を体感する。
16:30~17:30 (60分)	「養介護施設従事者等による高齢者虐待対応の流れ」 講師：今井 敦氏（旭川市神楽・西神楽地域包括支援センター センター長） (北海道社会福祉士会地域包括支援センター支援委員会 委員) ※養介護施設従事者等における高齢者虐待対応研修の内容等について、 日本社会福祉士会主催の研修参加者より、情報提供する。

## 5月29日(月)

時 間	内 容 ・ 講 師
9:30~12:30 【科目6】 (休憩含180分)	「総合演習」(初動期段階) 講師：高橋 通江氏（旭川市永山地域包括支援センター 精神保健福祉士） (北海道社会福祉士会 理事) ※虐待対応の一連の流れを、具体的事例の演習を通じて理解する。(初動期段階)
12:30~13:30	昼食休憩
13:30~16:30 【科目6】 (休憩含180分)	「総合演習」(対応段階、評価) 講師：石崎 剛氏 (社会福祉法人栄和会 札幌市厚別区第2地域包括支援センター センター長) (日本社会福祉士会 権利擁護センターぱあととなあ運営協議会 虐待対応専門研修PT 委員) ※虐待対応の一連の流れを、具体的事例の演習を通じて理解する。(対応段階、評価)
16:30~16:40	事務連絡

\*講師の都合上、変更があることをご了承ください。

# 2017年度高齢者虐待対応標準研修 申込書 (FAX 011-213-1314)

または郵送でお申し込みください。

(フリガナ) <b>氏名</b>	男・女						
1 北海道社会福祉士会会員 (会員No. _____ ) 2 入会手続き中                      3 非会員                      いずれかに○をつけて下さい。							
所属先名 (職場等)  直営・委託 (包括所属の方は、直営・委託のいずれかに○をつけてください。)	<b>職種</b> <input type="checkbox"/> 社会福祉士 <input type="checkbox"/> 主任介護支援専門員 <input type="checkbox"/> 保健師 <input type="checkbox"/> 看護師 <input type="checkbox"/> その他 ( _____ )						
<b>研修受講歴</b> (いずれかに○をつけてください。今まで受講した方は受講回数・受講年度 (新しいものから順に3つ) を記載してください。) ① 今回が初めて ② 回受講 ( _____ 年度 / _____ 年度 / _____ 年度)							
受講にあたって配慮が必要な方は、□にチェックをつけてください。 <input type="checkbox"/> 車いすを利用して参加 <input type="checkbox"/> 手話通訳を希望 <input type="checkbox"/> その他 ( _____ )							
* 連絡先種別 (□にチェックをいれてください) <input type="checkbox"/> 所属先 [ _____ ] ・ <input type="checkbox"/> 自宅							
連絡先住所 〒 <table style="display: inline-table; border: 1px solid black; text-align: center; width: 40px; height: 20px;"> </table> - <table style="display: inline-table; border: 1px solid black; text-align: center; width: 40px; height: 20px;"> </table>							
平日日中の連絡先電話番号                      —                      —							
連絡先FAX番号 (必須)                      —                      —							
* お申込内容 (該当する□ にチェックを入れてください)							
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="width:70%;"></td> <td style="width:30%;">参加費</td> </tr> <tr> <td>非会員</td> <td><input type="checkbox"/> 15,000 円</td> </tr> <tr> <td>北海道社会福祉士会 会員 (手続き中)</td> <td><input type="checkbox"/> 10,000 円</td> </tr> </table>			参加費	非会員	<input type="checkbox"/> 15,000 円	北海道社会福祉士会 会員 (手続き中)	<input type="checkbox"/> 10,000 円
	参加費						
非会員	<input type="checkbox"/> 15,000 円						
北海道社会福祉士会 会員 (手続き中)	<input type="checkbox"/> 10,000 円						

※初めて受講される方のみ郵便振替払込金受領証のコピーを貼り付けてください。

<div style="border: 1px dashed black; width: 90%; margin: auto; padding: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; width: 80%; margin: auto; padding: 5px; text-align: center;">                     受領証貼り付け欄                 </div> </div>	北海道社会福祉士会 記入欄 <hr/> 受付番号 <hr/> 入金確認 <hr/> 入力確認
--	--

ご記入いただきました内容につきましては研修のみに利用させていただきます

＜お問合せ先＞ 公益社団法人 北海道社会福祉士会事務局 (月曜日～金曜日 9時30分～16時30分)  
 〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 かでる2.7 4階  
 TEL 011-213-1313 FAX 011-213-1314 E-mail info@hokkaido-csw.or.jp